

高齢者や障がい者を大切に  
する共生の里グループ

〒569-0065  
高槻市城西町7番11号  
撰津ビル201号  
Tel. 072-604-4291

[発行]

- ◆デイサービスセンター共生の里
- ◆共生の里・成合デイサービス
- ◆グループホーム共生の里
- ◆共生の里訪問看護ステーション
- ◆なずなケアプランセンター
- ◆共生の里ヘルパーステーション
- ◆有料老人ホーム共生の里

2024年  
2  
月号



## 親孝行の呪い

「介護を自分の手で行うことは親孝行になる」「介護は家族の手で」「親が認知症になったら自分(家族)がそばにいるべきだ」と考える人が、今でも6割を超えていると新聞が報じていた。そして、これを専門家は『親孝行の呪い』と呼んでいると言う。2000年に介護保険が導入され、介護は家族から社会が担うことになって久しいが、しかし、まだまだ、「介護は家族の手で」という意識から抜け出せていないようだ。家族が介護を担うと介護虐待が起こり易い。「おやじ、しっかりしろ」「お母ちゃん、どうしたん。しっかりしてや」から始まり、徐々に「ええ加減にして、何回言うたらわかるねん！」と言葉が荒くなり、最後は暴力に走ってしまう。にも拘らず、未だに「介護は家族の手で」と考えているのだ。親孝行は褒められた話だが、介護で親孝行をしようとするのは、そろそろ止めた方がいい。代わりに親の介護はヘルパーさんをお願いしたらいい。この際、親が強気になって、親孝行のために介護されるのは「まっぴらごめんだ」と宣言してみるのも、子が「親孝行の呪い」から解き放たれる手助けになるかも知れない。



<おめでとう>